

謝 辞

「インフラ等の液状化被害推定手法の高精度化」に関する研究の遂行および本ガイドライン（案）のとりまとめにあたっては、委託研究「インフラ施設の液状化評価のための3次元地盤構造モデルの作成手法の開発」アドバイザー会議委員として、東京電機大学 名誉教授・同総合研究所 客員教授 安田進氏、東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 教授 古関潤一氏、京都大学大学院 工学研究科 都市社会工学専攻 教授 三村衛氏、日本大学 生産工学部 土木工学科 教授 森田弘昭氏の各位より多岐に渡りご指導・ご助言を頂きました。また、共同研究の枠組みを通じ、国立研究開発法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ地質チーム上席研究員 阿南修司氏、同土質・振動チーム上席研究員 佐々木哲也氏より、多角的な協力を頂きました。

ここに記して深甚なる謝意を表します。